

令和6年10月1日

報道機関各位

吉川市政策室主幹

いつまでもお元気で 長寿のお祝いに肖像画を贈りました

市では毎年、敬老の日に合わせて市内在住の高齢者を対象に、長寿の記念として肖像画を贈呈しています。

その肖像画を描いているのは市内在住の画家篠田^{しのだ} 草風^{そうふう}（本名：照夫^{てるお}）氏です。1989年、篠田氏が当時の町長に「画家として町に貢献したい」と肖像画を高齢者に贈ることを提案したのが始まりで、以来ボランティアとしてこの活動を続け、今年で35年目となります。今までに68点もの肖像画を描き、対象者へ渡しています。今年も市内在住者の2人へ篠田氏が描く肖像画を贈りました。

概要

日程 9月16日(月)

対象 市内在住の高齢者2人（82歳、93歳）



左から宮崎^{みやざき}さんとご家族、篠田氏、市長



左からご家族と小林^{こばやし}さん、篠田氏、市長

画家：篠田 草風（照夫）氏

- ・吉川二丁目在住
- ・昭和14年11月3日生（84歳）
- ・全日本肖像美術協会副会長、審査委員
- ・全日本肖像美術協会展で最高位となる内閣総理大臣賞や文部科学大臣賞を受賞するなど多くの受賞歴あり



本人コメント

宮崎さん

「こんな素敵に描いてもらえて嬉しいです。健康の秘訣は、リハビリデイサービスで週1回運動すること。また、家で育てた野菜を好き嫌いなくなんでも食べます。」

小林さん

「健康の秘訣は、外に出ること。年をとっても、自分の家の花壇など身の回りのことはしっかりと整えることを大切にしている。」

この件に関するお問合せ先

- お問合せ：健康長寿部 長寿支援課 ☎048・982・5118

記事提供：政策室 広聴広報担当 ☎048・982・5112